

# 総合的な学習の時間

レポート提出回数 3 単位数 3

## <福祉・健康コース>

必要面接時数 3 開講時数 6

### 1. 学習の目標

福祉や健康について、身近な題材の中から自分の関心のあるテーマを選び、いろいろな材料を自分で集め、自ら学んで研究していく。福祉や健康について考えることは人間が幸せに生きることにつながり、自分自身の問題であるということを感じ、より深い関心を持って考えていけるようにする。

### 2. 年間学習計画と評価方法

月	スクーリング内容		レポート		備考(レポートについて)
			回数	期限	
4月	4/28	ガイダンス			レポート用紙配布
5月	5/12	救急処置 (2時間連続) (救命手当の基礎実技)※運動のできる服装で			
6月			1	6/5	テーマの設定とその理由研究内容など
7月					
8月					
9月	9/1	第1回 健康作り (簡単なストレッチ、ヨガなど) ※バスタオル持参。運動のできる服装で	2	9/4	研究の途中経過など
10月					
11月	11/17	第2回 健康作り (ウォーキングなど) ※外用の運動靴持参。運動のできる服装で			
12月	12/1	健康・福祉体験等	3	12/4	設定したテーマについての研究のまとめ
1月					
2月					
3月					

### 3. 評価の観点

5段階評価は行わず、合格(認定)または不合格(不認定)で示し、文章で評価します。  
 評価にあたっては、研究課題に対する前向きな学習の姿勢を重視し、「身近なことへの関心」「課題を発見する力」「課題を解決する力」「自己を表現する力」「情報を収集、整理し、まとめる力」「自己の生き方への考察」や、その他各コースの特徴に応じて定めた観点に従い、特に優れた部分を評価します。